

パブリック・コメント等を踏まえた原案の修正について

1. パブリック・コメント手続きの概要

(1) 意見募集期間

平成29年4月3日（月）から5月2日（火）まで〔1か月〕

(2) 意見の提出状況および対応

① 意見提出者総数 87名

② 意見件数 164件

(内訳)	政策推進プラン	: 83件
	行政運営プラン	: 49件
	財政運営プラン	: 32件

③ 意見への対応

	■修正	□原案どおり	□記載あり	□その他
政策推進プラン	6件	19件	35件	23件
行政運営プラン	1件	13件	19件	16件
財政運営プラン	0件	13件	19件	0件

2. 原案からの修正点

(1) パブリック・コメント手続きに伴う修正

①政策推進プラン

	市民意見	修正前	修正後
1	市の現状・課題に保育所整備の実績を記載してはどうか。	[記載なし]	[以下の文章を追加] 保育所等定員数：H25年度からH28年度までに7,715人分を追加整備
2	市の現状・課題の環境について、「人口や交流人口」という文章の意味が分からない。	人口や交流人口の増加などから、ごみ処理量は増加	居住人口と交流人口の増加などから、ごみ処理量は増加
3	市の現状・課題に「学生が多い」とあるが、どの程度なのか。	大学、専門学校が多く立地し、学生が多い。	大学、専門学校が多く立地し、学生が多い（人口当たりの学生数が政令指定都市第2位（H27年））。

	市民意見	修正前	修正後
4	アントレプレナーシップ教育の推進で「CAPS」の実施とあるが、どういったものなのか分からない。	[説明の記載なし]	[以下の文章を追加] 「CAPS」： <u>ぼうし屋さん経営のシミュレーションプログラム。</u> <u>経営体験を通して、実感として「意思決定には結果と責任が伴う」ことをとらえることができる。グループ学習が中心となっており、リーダーシップ、チームワーク、寛容性なども身に付けることができる。</u>
5	アントレプレナーシップ教育の推進について、将来の職業選択は多種多様なものがあるにも関わらず、起業のみに特化することに違和感がある。	中学校で起業家による社会人講話を実施	中学校で <u>夢や希望に向かって挑戦する身近なロールモデルとしての起業家等</u> による講話を実施
6	動植物園の中のこども園とはどういった施設なのか。	[説明の記載なし]	[以下の文章を追加] 「こども園」： <u>ヤギやヒツジへのえさやり体験や、モルモットやウサギといった小動物と直接触れあえる施設</u>

②行政運営プラン

	市民意見	修正前	修正後
1	用語解説は、巻末ではなく、各ページに記載したほうがよい。	[巻末に用語解説を記載]	[各ページに用語解説を記載]

(2) その他の修正

- ・統計、事業実績の数値の時点更新など

(修正例)

修正前	修正後
福岡空港・博多港における外国人入国者数が 200 万人を突破 [H25 年 90 万人→H27 年 208 万人]	福岡空港・博多港における外国人入国者数が <u>250 万人</u> を突破 [H25 年 90 万人→ <u>H28 年 257 万人</u>]